

麻疹疑似患者対応の流れ

臨床症状、疫学的状況から総合判断

臨床症状を確認

- ア 麻疹に特徴的な発疹
- イ 発熱
- ウ カタル症状(咳嗽、鼻汁、結膜充血など)

下記項目を確認

- 明らかな麻疹罹患歴の有無
- 海外渡航歴の有無
- ワクチン接種歴
- 国内旅行歴の有無

麻疹を疑う症状があると市民から相談がありましたら、院内感染対策を実施の上、まずは診察をお願いします。
※感染対策が困難な場合は他医療機関の紹介をお願いします。

患者の周りに同じような症状の人が1名以上いないか確認してください
(家族や所属等)

院内感染対策を実施
(患者隔離・マスク着用等)

上記ア～ウを全て満たすか

全て満たす場合

一部満たすなど疑う場合

保健所に直ちに連絡+発生届(臨床診断例)提出

- ① まず、保健所に直ちに連絡
Tel 047-409-2867 (健康危機対策課結核感染症係)
夜間休日でも必ず連絡してください
- ② 次に、以下のいずれかの方法で発生届を提出
 - (1) FAX 047-409-6301
 - (2) 感染症サーベイランスシステムに直接入力

保健所に直ちに連絡

- ① 保健所に直ちに連絡
Tel 047-409-2867 (健康危機対策課結核感染症係)
夜間休日でも必ず連絡してください
- ※保健所医師がPCR検査の実施有無を判断します
IgM検査やペア血清を実施した場合も、検査結果を待たず、まずは、保健所に一報をお願いします。

PCR用検体採取 ※発症初期(発症1週間以内の検査が望ましい)、下記3検体すべての用意をお願いします

- ① 血液(全血) EDTA入り採血管2~5ml (ヘパリン入りは不可)
- ② 咽頭ぬぐい液 綿棒で採取し密封できる滅菌スピッツに保存
- ③ 尿 密封できる滅菌スピッツに10~20ml

回収までは冷蔵保存をお願いします。容器は医療機関のものをご使用ください。

※患者に下記の説明をお願いします

- 保健所から連絡が入ること
- 検査結果が出るまでの感染対策について

必要書類

- ① <様式1>麻疹・風しん患者調査票 ※患者に記入を依頼してください
- ② <様式2>検査票 ※主治医が記入してください

保健所が回収

- ① 検体 ② 必要書類(麻疹・風しん患者調査票・検査票)

市ホームページ

「麻疹(はしか)に注意しましょう」



PCR検査を実施(保健所)結果:7日以内 結果が判明次第、電話にて報告します

麻疹と診断した場合

- (発生届出済みの場合) 検査診断例へ変更をお願いします
 - 患者に感染対策について指導をしてください
- <保健所>

- 患者・医療機関等へ接触者調査等の実施

麻疹を否定した場合

- (発生届出済みの場合) 届出の取り下げをお願いします。